

多良木町長 吉 瀬 浩一郎 様

多良木町議会議長 宇佐 信行

町長施政方針に係る質問について

令和5年度第9回多良木町議会（3月定例会議）において、次のとおり質問される予定であるから、あらかじめ通知します。

質 問 者 ⑧猪原 清 議員

質 問 事 項	質 問 要 旨	質問の相手
1 施政方針について	(1) 「総合防災訓練を行う。」とあるが、今後発生が予想される「南海トラフ巨大地震」などから多数の避難者を受け入れる地域である本町でも近隣町村や自衛隊、消防・警察、医療機関と連携した総合防災訓練が必要であり、「防災訓練の重要性」の内容では不十分だと考える。町長の考えを伺いたい (2) たらぎ財団で新たに8の事業に着手する、とあるが個々の項目に具体性が見えない。新規事業展開のプロセスや事業内容、スタッフの確保と既存事業を含めたこれらの事業でどのように「活動人口」を増やすのか (3) 「多良木相良氏関連遺跡群」を国の重要文化財登録に向けた国県への働きかけを行っているが、国の重要文化財に指定された場合、ハード・ソフトともに大胆に整備しないと町長が思い描くような観光産業への昇華は難しいと思う。町長はどのようなビジョンを描いているのか。また、必要な国県からの財源補助はどの程度担保されるのか	町 長

質 問 者 ⑤源嶋 たまみ 議員

質 問 事 項	質 問 要 旨	質問の相手
1 農業の振興について	(1) 昨年は「農地利用の将来像を描くための議論を深めていくスタートの年」と言われ、令和6年度は「地域での対話と話し合いを本格化させる」とありますが、5年度はどのような議論をされ、6年度はどのようにされるおつもりか伺いたい	町 長

<p>2 公金管理について</p>	<p>(1) 町のお金がどのように運用されているかを住民の皆さまに知っていただくことはとても大切な事だと言われていますが、どういう形で報告されるのか伺いたい</p>	<p>町 長</p>
<p>3 たらぎ財団の仕事について</p>	<p>(1) 新たに8項目の事業に着手するとありますが、限られた人数で沢山の事業に取り組むのは無理があると思うがどの事業に本腰を入れてもらいたいと思われるのか伺いたい</p> <p>(2) 「活動人口」こそが町の持続可能性を高めていくと言われていますが、これからは担う若い世代の意見が聞ける場所に参加される考えはないのか伺いたい</p>	<p>町 長</p>